

※世界情勢の変化…18～19世紀

(1) 欧州諸国のアジア侵略

〈例〉イギリス→インド支配強化、清へ フランス→インドシナ地域へ

ロシア→北太平洋へ(1エカチェリーナ2世)、清とも接触 →日本へ

(2) 欧州世界の混乱 ナポレオン(仏)の領土拡大→2オランダ王国消滅(1793-1813)、英国と対立

ロシアとの関係と蝦夷地

[I] ロシア来航以前 ※1778. ロシア船厚岸へ…松前藩が隠す

田沼 3最上徳内らを蝦夷地探検に派遣→田沼失脚で中止

寛政 4林子平『5海国兵談』『6三国通覧図説』→1792. 5 処罰(版木没収、蟄居)

[II] ロシア船来航と幕府の対応

7 1792. 8 _____ (軍人・地質学者)が9 _____ へ来航(9/3)

10 _____ らの漂流民の送還と通商を求める ……筆記は11桂川甫周

伊勢の船頭 女帝エカチェリーナ2世と会見 漂流記『12北槎聞略』

→通商は拒否(1793. 6/27)、長崎への回航を要求(入港許可証を発行)

1798. 13 _____ らを東蝦夷探検に派遣

→国後・択捉へ “14大日本恵登呂府”標柱

1799. 幕府、東蝦夷を幕府直轄化

1800. 15 _____ を北方探検に派遣

→樺太・シベリアへも

16伊能忠敬に測量術を学ぶ

17間宮海峡の発見[1809]

…樺太が島であることを確認

1802. 蝦夷奉行(箱館奉行)設置

18 1804. 19 _____ (貴族・毛皮会社重役)が20 _____ へ

漂流民21津太夫(皇帝アレキサンドル1世と会見『環海異聞』)らの送還と通商要求

→拒否 →樺太・千島各地で武力衝突[1806～07]→日露関係悪化

1807. 西蝦夷も直轄化…箱館奉行を松前奉行と改称 松前藩は陸奥へ転封

1811. 22 _____ (軍人 『日本幽囚記』)を国後で捕える } 24ゴローウニン事件

1812. 23 _____ (淡路の商人)、択捉で捕らわる } →緊張緩和、

1813. 双方の人質の交換 } 国境の確定へ

→方針を変更…蝦夷地を松前藩に返還[1821]、奉行も廃止 ※のち再設置[1855]

欧米船の接近と打払い ☆英・米の捕鯨船なども薪・水・食料を要求

1806. 25 文化の薪水給与令 (撫恤令) …通商要求は拒否 薪・水・食料を与えて退去させる

↓
1808. 26 _____ 事件 ☆ナポレオン戦争が長崎へ波及
英軍艦、オランダ商船を追って長崎へ→薪水・食料を強要→長崎奉行 松平康英自害

↓
1825. 27 _____ (異国船) …清・オランダ船以外は理由に関係なく撃退

※前年(1824)に水戸(大津浜)・薩摩(宝島)で外国船の上陸事件

↓
1828 28 シーボルト事件…帰国時に日本地図など所持→国外追放。天文方高橋景保獄死。弟子50人処罰

↓
1837. 29 _____ 事件…漂流者の送還と通商の要求→実力で撃退(浦賀・薩摩山川)

→批判<例> 30 _____ (田原藩家老・蘭学者・画家) 『31 _____』 ※未公開

32 _____ (町医者・蘭学者, シーボルトに師事) 『33 _____』 ※匿名

↓
1839. 34 _____ …35 鳥居忠耀 (耀蔵「妖怪」町奉行)による蘭学者の弾圧 崋山・長英ら処罰

36 _____ (蘭学者グループ)への蔑称 他に江川英竜・川路聖謨・小関三英ら

↓
37 1840～42 アヘン戦争…清の大敗

方針の転換 1841. 39 高島秋帆 (しゅうはん)の西洋砲術を採用…徳丸ヶ原で練兵(公開演習)

→翌年、投獄・幽閉 ※鳥居ら幕府保守派による弾圧

1842. 40 _____ …文化の薪水給与令に戻す

☆漂流民の帰国…41 ジョン万次郎 (中浜万次郎) 1851帰国、ジョセフ=ヒコ (浜田彦蔵) 帰国1859、など

【正誤問題に挑戦】<1997年度日本試験より>

X. 大黒屋光太夫は、漂着してロシアから送還された後に、『赤蝦夷風説考』を著した。

Y. 林子平は、ペリー来航を間近に見て、アメリカからの外圧に対する準備の必要性を説いた『海国兵談』を著して処罰された。

※世界情勢の変化…18～19世紀

(1) 欧州諸国のアジア侵略

<例>イギリス→インド支配強化、清へ フランス→インドシナ地域へ
ロシア→北太平洋へ(1エカチェリーナ2世)、清とも接触 →日本へ

(2) 欧州世界の混乱 ナポレオン(仏)の領土拡大→2オランダ王国消滅(1793-1813)、英国と対立

ロシアとの関係と蝦夷地

[I] ロシア来航以前 ※1778. ロシア船厚岸へ…松前藩が隠す

田沼 3**最上徳内**らを蝦夷地探検に派遣→田沼失脚で中止

寛政 4**林子平**『5**海国兵談**』 『6**三国通覧図説**』 →1792. 5 処罰(版木没収、蟄居)

[II] ロシア船来航と幕府の対応

7**1792.** 8**ラクスマン** (軍人・地質学者)が9**根室**へ来航(9/3)

10**大黒屋光太夫**らの漂流民の送還と通商を求める ∴筆記は11**桂川甫周**
伊勢の船頭 女帝エカチェリーナ2世と会見 漂流記『12**北槎聞略**』
→通商は拒否(1793. 6/27)、**長崎への回航を要求**(入港許可証を発行)

1798. 13**近藤重蔵**らを東蝦夷探検に派遣

→国後・択捉へ “14**大日本恵登呂府**”標柱

1799. 幕府、東蝦夷を幕府直轄化

1800. 15**間宮林蔵**を北方探検に派遣

→樺太・シベリアへも

16**伊能忠敬**に測量術を学ぶ

17**間宮海峡**の発見[1809]

…樺太が島であることを確認

1802. 蝦夷奉行(箱館奉行)設置

18**1804.** 19**レザノフ** (貴族・毛皮会社重役)が20**長崎**へ ←

漂流民21**津太夫**(皇帝アレキサンドル1世と会見 『環海異聞』)らの送還と通商要求

→拒否 →樺太・千島各地で武力衝突[1806～07]→**日露関係悪化**

1807. 西蝦夷も直轄化…箱館奉行を松前奉行と改称 松前藩は陸奥へ転封

1811. 22**ゴローウニン** (軍人 『日本幽囚記』)を国後で捕える } 24**ゴローウニン事件**

1812. 23**高田屋嘉兵衛** (淡路の商人)、**択捉**で捕らわる } →緊張緩和、

1813. 双方の人質の交換 } 国境の確定へ

→方針を変更…**蝦夷地を松前藩に返還**[1821]、奉行も廃止 ※のち再設置[1855]

欧米船の接近と打払い ☆英・米の捕鯨船なども薪・水・食料を要求

1806. ²⁵文化の薪水給与令(撫恤令)^{ぶじゆつれい}…通商要求は拒否 薪・水・食料を与えて退去させる

↓
1808. ²⁶フェートン号 事件 ☆ナポレオン戦争が長崎へ波及

英軍艦、オランダ商船を追って長崎へ→薪水・食料を強要→長崎奉行 松平康英自害

↓
1825. ²⁷無二念 (異国船) 打払令 …清・オランダ船以外は理由に関係なく撃退

※前年(1824)に水戸(大津浜)・薩摩(宝島)で外国船の上陸事件

↓
1828. ²⁸シーボルト事件…帰国時に日本地図など所持→国外追放。天文方高橋景保獄死。弟子50人処罰

↓
1837. ²⁹モリソン号 事件…漂流者の送還と通商の要求→実力で撃退(浦賀・薩摩山川)

→批判<例>³⁰渡辺華山^{かざん} (田原藩家老・蘭学者・画家) 『³¹慎機論』 ※未公開

³²高野長英 (町医者・蘭学者, シーボルトに師事) 『³³戌戌夢物語』 ※匿名

↓
1839. ³⁴蛮社の獄 …³⁵鳥居忠耀^{ただあき ようぞう}(耀蔵「妖怪」町奉行)による蘭学者の弾圧 華山・長英ら処罰

↓
…
³⁶尚齒会 (蘭学者グループ)への蔑称 他に江川英竜・川路聖謨・小関三英ら

↓
³⁷1840～42 ³⁸アヘン戦争…清の大敗

方針の転換 1841. ³⁹高島秋帆^{しゅうはん}の西洋砲術を採用…徳丸ヶ原で練兵(公開演習)

→翌年、投獄・幽閉 ※鳥居ら幕府保守派による弾圧

↓
1842. ⁴⁰天保の薪水給与令…文化の薪水給与令に戻す

☆漂流民の帰国…⁴¹ジョン万次郎(中浜万次郎)1851帰国、ジョセフ=ヒコ(浜田彦蔵)帰国1859、など

【正誤問題に挑戦】<1997年度日本試験より>

X. 大黒屋光太夫は、漂着してロシアから送還された後に、『赤蝦夷風説考』を著した。

Y. 林子平は、ペリー来航を間近に見て、アメリカからの外圧に対する準備の必要性を説いた『海国兵談』を著して処罰された。